

湧水



仙北市立神代中学校

学校報

NO. 21

平成30年12月13日発行

◆1・2年PTA ご参加ありがとうございました(12/12)



朝夕の路面の状況がいよいよ厳しくなってきました。雪道運転は本当に疲れるものです。お互いに気をつけて参りましょう。さて、昨日のPTAには、お忙しいところご来校いただきまして誠にありがとうございました。



お子様方の様子はいかがだったでしょうか？両学年の授業から、行事を通して逞しく成長してゆく中学生の姿を感じ取って頂けたのではないのでしょうか。今後も「神中生のよさをしっかり確認させそれを伸ばす」そして「改善すべきところをはっきりさせ、具体的対策を施す」、そのことに努め、よき伝統として受け継いでいきたいと考えております。引きつづき学校へのご理解とご協力の程、よろしく願いいたします。引き継ごう 神中の底力！！

◎「よいプレゼン」にはいくつかのポイントがありそうですね。要約・強調・明瞭・インパクト・・・etc.

◆直接話せない内容なら、話さない方がいい！？・・・【神中SNS事情】



昨日のPTA総務部主催の「情報モラル講習会」を拝聴し、是非伝えておくべきだと思ひ筆を執っています。言うまでもなく現代社会にとって必要不可欠となっているSNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）ですが、その功罪については私の私見を挟む余地のないところです。しかし、学校を預かる身としては、保護者の皆さんに改めて強くお伝えしたいと思ひます。

本校の「通信機能付き端末」所持者数は88名、実に90.7%にのぼります。生徒が個人的に所持していても、ご両親所持や家庭にあるものの利用を含めるとほぼ全員が活用しているものと思われまふ。そして問題はその活用の在り方にあり、「モラル」を理解できない成長過程の中学生が、恐ろしい事件や事故に巻き込まれたり、自分自身がトラブルを引き起こしたりする、心配な予兆が本校にもあります。

ネット上で相手を「誹謗中傷」することに端を発するトラブルは全国的に数多く、とりわけ高校の先生方は頭を抱えています。事実とは限らない相手のいやがることを一方的に書き込むことは、「悪意に満ちた嫌がらせ」「犯罪同然」と言えるのではないのでしょうか。また、顔の見えない相手との交信で、言葉巧みに誘惑され「詐欺」や「性被害」に遭ってしまうことや、氾濫する情報に簡単にアクセスできてしまう実態は、中学生の健全な成長の阻害要因に他なりません。

学校は「端末を持たせてください」とは言っていない。「持たせるなら・使わせるなら保護者の責任で！！」と申し上げてきました。お子さんがどんな文章や映像を、どんな相手と交わしているか確認していますか？フィルタリングはしっかりと設定していますか？

それらのことは学校や教師の指導の範疇を越えています。親としての責任や義務を果たして頂ければ、「SNSトラブルの絶えない学校」となってしまうのです。大切な我が子を守り育てるためにも是非ご理解とご協力をお願いいたします。

神中生は幼少期からの長い付き合いでお互いの気心が通じ合っているはずで、また、面と向かって表情を交えながら気持ちや言葉を交わすことでしか伝わらない「真実」があるはずで、そこでは「誤解」も生じづらくなるでしょう。是非「フェイス・to・フェイス」で「和気藹々」と学年を越えた良好な人間関係を築いて欲しいと願っています。そして、そのことがあってこそ「子どもたちの活躍・学校の発展」があるものと確信しています。



○便利なスマホにも落とし穴が

◆芸術鑑賞記・・・【俺はサムライ・ドラマー！～浜田謹吾ものがたり～（わらび座）】

久々の「小劇場」での観劇でした。この劇場はいかにも「芝居小屋」風で、こじんまりとした私の大好きな空間です。開演、一人何役もこなしながらテンポよく観客をストーリーに引き込んでいく役者さん達の熱演や、音響・映像・美術効果を駆使した演出に時間の経つのも忘れ

クオリティーの高い「総合芸術」といわれる「演劇」を堪能しました。

また、本校ゆかりのスタッフの方々も多く親近感がわきます。

そして若い役者さん達からは、この劇団を未来に引き継ごうとする気概を感じました。

生徒の皆さんにも大好評で、その感動が感想メッセージから伝わってきました。

今後とも郷土の誇り「わらび座」と共に、神中も「共存共栄」を期して参りたいと思ひます。



◎「学校評価・保護者アンケート」にご協力ください！！ 提出締め切り12/19(水)

今年度を振り返り、「成果と課題」を次年度につなげる貴重なご意見をお待ちしています。